



## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ラヴ you

### 【Zコード】

N1613F

### 【作者名】

三日月

### 【あらすじ】

好きになってしまった。彼だけは絶対にいけないのに・・・

1・彼氏（前書き）

いろいろ駄目だあ；

好きになつても絶対叶わないつて分かつてゐる。けど・・・好きになつてしまつた。もう、戻れない。

初めての高校生活が始まつて、一ヶ月が過ぎようとしていた。まだ、雪が少し残つてゐる。

（もう一ヶ月もたつたんだよなあ・・・）

ふと、そんな事を考えてた。すると、

「蘭一？聞こえてますかあ～？？」

と、聞き慣れた声が聞こえてきた。

「暖、聞こえてるから。

私は高校でできた友達、鮎沢 あやざわ 暖 あい にそう言い放つ。

友達の私がいうのもなんだが、暖は、綺麗でかわいい。頭はそこそこだが、そこが更にかわいさをひきたててゐる。かくいう私は、可愛くもなく、特別綺麗でもない。頭は良いと思つけど。だから、こんな可愛い子と仲良くなれたのは奇跡に近い。

「てか、うちね、」

暖がなにかを言いかけた時、ちょうどビデオチャイムがなつた。あとでね、と言つて、暖は自分の席に戻る。

長い、退屈な授業がやつと終わり、暖が私の元へやつてきた。

「蘭つ……やつきの続きなんだけどね、私ねー、彼氏できたのっ！」

暁は凄く幸せそうな顔で、私に言った。

実際、今まで彼氏がいなかつたのが不思議だ。

「……で、どこの誰なの？？」

暁の彼氏だったら相当カッコイイんだろうなあ……と、思いながら聞いてみた。

「んつとねー、高校わあ、うちの高校の近くにあるとこで、今2年の、白塚 龍馬つていうんだっ」

近くにある高校つて、確か金持ち高校（いわゆるお坊ちゃん高校）じゃなかつたけ？？

なんか、ちやらちやらしてそう……暁、大丈夫なのかなあ？

そんな私を見透かしたように、暁は

「いとつくけど、龍馬は、チャラ男じゃないからねー」と、いった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1613f/>

---

ラヴ y o u

2010年11月5日13時57分発行